

'97日本のお正月が変わります。



原作・監督◆山田洋次

# 虹をつかむ男

西田敏行 吉岡秀隆 田中裕子



いよいよ待望の  
第2弾!!

同時  
上映

監督・朝原雄三

原作・東海林さだお  
(講談社「週刊現代」連載中)

# サラリーマン 専科

単身赴任

三宅裕司・田中好子・加勢大周・大滝秀治・坂本スミ子・萬田久子・藤岡琢也

1997年新春、映画界に「新しいお正月の顔」が誕生します。ご存じ「男はつらいよ」シリーズは、「お正月の顔」・「国民映画」として、皆様に愛され親しまれてまいりましたが、49作の新作をご覧いただくことは出来ません。しかし、つらいとき悲しいとき、私達を笑わせ奮い立たせ、励まし続けてくれた渥美清さんは、車寅次郎として私達の胸の中にいつまでも永遠に生き続けていきます。

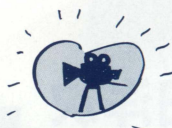
その寅さんのいないお正月に、すべての人々がはじける笑いと涙で暖かく幸せな気持ちになれる作品を、との思いを強く胸に抱き、山田洋次監督が描く最新作が『虹をつかむ男』です。物語は、映画を愛してやまぬ主人公の映画館主と、彼のもとに飛び込んできた青年、そして主人公が密かに恋いこがれるヒロインの人間模様を、スクリーンに映し出される数々の名画と共に織りなしていきます。

主人公の映画館主白銀純之介には、西田敏行。『学校』では、数々の映画賞に輝き、『学校II』でも主人公の教師を熱演しています。今や山田作品にとっては、なくてはならない俳優であり、『釣りバカ日誌』シリーズ・浜ちゃんの大活躍など、今日の日本映画界を代表する名優です。純之介との様々な経験を通じて、成長していく青年平山和男に、『男はつらいよ』『学校II』で若手実力俳優として成長著しい吉岡秀隆。純之介がひたむきに思い続けているヒロイン八重子に、三十作目『花も嵐も寅次郎』のマドンナであり、天性のひらめきを見せる演技派女優の田中裕子。山田監督作品ならではの豪華俳優陣が勢揃いします。

このお正月、山田洋次監督と、そのスタッフが、渾身の力を込めて『男はつらいよ』シリーズを超える楽しい映画を作り上げ、今は亡き渥美清さんに捧げます。

〈キャスト〉  
西田 敏行  
吉岡 秀隆  
田中 裕子

〈スタッフ〉  
製作 中川滋弘  
脚本 山田洋次  
朝間義隆  
撮影 長沼六男  
美術 出川三男  
音楽 山本直純  
照明 熊谷秀夫  
編集 石井 巖



原作・監督・山田洋次

# 虹をつかむ男

〈キャスト〉  
三宅 裕司  
田中 好子  
加勢 大周  
大滝 秀治  
坂本スミ子  
萬田 久子  
藤岡 琢也  
〈スタッフ〉

製作 佐佐哲雄  
原作 東海林さだお  
(講談社「週刊現代」連載中)  
脚本 山田洋次  
朝原雄三  
鈴木敏夫  
撮影 近森眞史  
美術 横山 豊  
音楽 渡辺 剛  
照明 渡邊孝一  
編集 石島一秀

昨年、お正月の新しい顔として誕生した『サラリーマン専科』が、好評につき第2弾がはいよいよ製作されます。

この度、公開される最新作のテーマはズバリ、単身赴任。企業社会に生き、日々それに翻弄されているサラリーマンにとって、それは文字通り最大の試練なのです。家庭を持つ中間管理職にとっては、妻も子供も置き去りにし、一人明かりの点いてない部屋へ戻り、手慣れぬ家事に従事するといった屈辱を味わわされ、サラリーマン社会の理不尽さを痛感させられるのです。その一方で、残された家族の方は意外にドライだったりするものですから、これじゃ全く泣くに泣けない有り様で……主人公、石橋万作もこんなサラリーマンの悲哀を本作で味わう事になるのです。万作が大阪支社の営業部へ単身赴任させられ、初めての仕事で日々戸惑い、翻弄されていく姿がユーモアたっぷりに描かれていきます。

主人公、石橋万作には劇団S.E.T.(スパー・エキセントリック・シアター)の座長でもあり、テレビのレギュラー等で個性的なキャラクターを演じて、今や全国のお茶の間で絶大な人気を誇っている三宅裕司。

石橋万作の良き女房ふみ子には、温かい奥さん役を演じたら天下一品の女優、田中好子。万作の弟、淳司は『釣りバカ日誌S』等で、役者としてより一層磨きがかかった加勢大周が演じています。そして、本作のヒロインには萬田久子が扮し、作品に華を添えています。

監督は、『時の輝き』で、若い恋人達の青春の刹那をフィルムに焼き付け、鮮烈なデビューを飾り、前作の『サラリーマン専科』のメガホンをとった、撮影所育ちの新鋭、朝原雄三。朝原監督は、山田洋次監督等とともに本作の脚本も担当しています。

松竹が新春に放つ、新たなヒットシリーズ『サラリーマン専科・単身赴任』に御期待下さい。

# サラリーマン専科

監督・朝原雄三

## 単身赴任

12月28日(土)より大公開!

特別鑑賞券(一般¥1400/学生¥1200)発売中

紀伊國屋ビルうら

新 宿 松 竹

03(3356)4881